

思いをつなぎあい、共によりよく生きる子の育成



～高め合い、みんなで輝く特別活動～ 鳥取市立宝木小学校

宝木小学校では、思いや考えをみんなでつなぎ合う楽しさや話合いの有用性を感じさせる特別活動に取り組み、人とかかわることを通してよりよく生きていこうとする児童の育成をめざしています。

自分たちで生活を高める 話合い活動

<Point>

- ◎児童相互の考えを深める話合い活動の工夫
- ・議題選定の工夫をする
- ・特活コーナーを設ける
- ・グループトーク、ペアトークを充実させる

・発表リーダーになりたいです。
・第2回集会で司会を工夫します。

- ・2階のリーダーとして手本になるようもっと努力したいことを話し合う。
- ・みんなの意見を聞いて、新たな自己目標を決めて発表する。

【4年生の実践より】

「広げよう!協力の輪、大作戦」

- ・4年生の自慢ベスト10を確認し、さらに協力したいことを話し合う。
- ・みんなが協力してよりよい4年生になるために、自分が取り組むことを発表する。

・最強の4年生になるために、掃除の時は隅々まで学校をピカピカにしようと思いました。

児童の実態から共通理解した本年度の重点目標

- ①児童間の意見の練り合いから思考力・表現力を育成する
- ②自ら問題に気づき、進んで生活を改善していく力をつける
- ③よりよい集団をめざした人間関係形成能力を養う

【3年生の実践より】

「2階のリーダーになろう」

- ・第1回集会での下級生の感想を聞く。

【全校集会の実践より】

「なかよし応援旗」を作ろう

- ・班の児童がみんなで考えて図案を決定する。
- ・全校集会や縦割り活動の時に、みんなの士気を高めるのぼりを作成する。

「ゲーム集会」をしよう(5月)

- ・集会委員会が計画する。
- ・「なかよし給食」で目標や内容について確認する。
- ・当日は縦割り班で競争し、お互いのよさを認め合う。

かかわり合って高まる 集会活動

<Point>

◎異年齢集団の育成

- ・育てたい力を意識した、集会活動を行う
- ・集会や行事の前後に縦割りのなかよし給食を行い、気持ちを高め振り返りを行う
- ・リーダー性の育成も意識する
- ・集会振り返りカードを活用する
- ・委員会による新聞(チラシ)を作り、活動の意欲を高める

・みんなの意見が生かされるよう、1年から6年までのなかよし班で話し合いました。
・素敵な応援旗が完成しました。

・丸太運びゲームでは、みんなが心をつなげて楽しく遊んでいました。もっと協力したいです。

めざす児童像

自治的能力の育成

集団と個の両面から子どもを育てる



宝木小学校は、学校の特色を生かして特別活動に取り組み、教師も児童も一緒になって学校を盛り上げていこうとする意識を高めています。本年度は『ことば』に着目し、言葉でつながり合う教育活動に重点を置いています。話合い活動で培った力を教科や生活場面で生かす工夫を重ねることで、目標の具現化が期待されます。

